

あなたは、あなたのままで素晴らしい！

すべてのいのちに「愛」を注ぐ真実の物語



- ・2007年2月完成
- ・ドキュメンタリー 約102分
- ・監督 入江富美子
- ・主な出演者 山元加津子 阪根博 村上和雄 昇幹夫
- ・制作 ひとさじの砂糖ムーブメント、E・Eプロジェクト
- ・配給 Heart of Miracle(ハートオブミラクル)



山元加津子(やまもと かつこ)

1957年生まれ。
石川県 養護学校教諭。作家。
愛称は「かつこちゃん」。
教師と生徒という関係ではなく、
障害を持った子ども達を、かけがえのないお友達と呼んで、心の交流を続けている。
その純粋で心温まる触れ合いを語る彼女の講演は評判となり、多くの人の魂を揺さぶり続けている。
著作には、「ゆうきくんの海」「魔女・モナの物語」「きいちゃん」「本当のことだから」「手をつなげば、あたたかい。」などがある。

映画の情報が詳しく載っています

<http://www.yonbunnoichi.net>

映画「1/4の奇跡 ～本当のことだから～」上映会 & 山元加津子さん講演会

養護学校教諭 山元加津子さんは、子どもたちとの交流を通じて、「みんな理由があって生まれてきた大切な存在。そのまんまで、素晴らしい存在なんだ」と確信しはじめる。
そして、「病気や障害にも理由があって、とても大切なんだ」ということも。あなたのいのちの鍵をそっと開ける愛に満ちたドキュメンタリー。

加津子さんの生徒だった雪絵ちゃんの詩をご紹介します。
彼女はMS(多発性硬化症)という病気になりました。
時間が経つにつれ、目が見えなくなったり、体が動かなくなる病気です。

「ありがとう」

私決めている事があるの。
この目が物をうつさなくなったら目に、
そしてこの足が動かなくなったら足に、
「ありがとう」って言おうって決めているの。

今までみえにくい目が一所懸命見よう、
見ようとしてくれて、
私を喜ばせてくれたんだもん。
いっぱいいろんな物、素敵な物、見せてくれた。
夜の道も暗いのになんばってくれた。

足もそう。私のために信じられないほど
歩いてくれた。
一緒にいっぱいいろんな所へ行った。
私を1日でも長く、喜ばせようとして
目も足もがんばってくれた。

なのに、見えなくなったり歩けなくなったとき、
「なんでよー」なんて言ってはあんまりだと思ふ。

今まで弱い弱い目、足がどれだけ
私を強く強くしてくれたか。
だからちゃんと「ありがとう」っていうの。
大好きな目、足だから、
こんなに弱いけど大好きだから
「ありがとう。もういいよ。休もうね」
って言ってあげるの。
多分誰よりも疲れていると思うので。



加津子さんの生徒 大ちゃんこと
原田大助さんの詩

僕が生まれたのは
理由がある
生まれて、この世に
みんな理由がある

○日 時: 2012年4月22日(日)

- 【開場】10:00～
- 【上映】10:30～12:10
- 【休憩】12:10～12:40 ※ 昼食が必要な方は各自ご用意ください
- 【講演】12:40～14:00(講師: 山元加津子さん)

○場 所: 港北公会堂 ホール

- 【住所】横浜市港北区大豆戸町26-1
- 【交通機関】東急東横線「大倉山駅」から徒歩7分
- ※ 専用駐車場はありません。近隣有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

○入場料金: 前売 1,200円 / 当日 1,500円

○割引料金: 学生 前売 1,000円 / 当日 1,200円
高校生以下 前売 300円 / 当日 500円
未就学児 無料

○主 催: どんぐりの会

○お申込み & お問い合わせ: メール dongurinokai@inter7.jp
FAX 045-594-2650

※ つづき地域活動ホーム「くさぶえ」さんにおいてもチケット販売しています。

○後援:

- ・つづき地域活動ホーム くさぶえ
- ・都筑区地域活動支援センター地域作業所ネットワーク てつなぎつづき
- ・都筑区役所
- ・横浜市社会福祉協議会障害者支援センター
- ・NPO法人 こども応援ネットワーク

※ 当日、「てつなぎつづき」さんの製品
(パン、お菓子、小物など)を会議室にて販売します。食事スペースもあります。



～この映画に出会った人々の声～

この映画を観るとちょっと自分が好きになります。

この映画を観るとまわりの人に感謝したくなります。

この映画を観ると幸せだなあと感じます。

この映画を観ると生まれてきて良かったなと思います。

出会いに感謝。ありがとう。
(北村龍子)

障害を持って生まれてきた人、障害を持った人、そんな人たちには、いろいろな能力があるんだなと思いました。

誰もが障害を持ったことに対し、いやだと思っている訳ではなく、生まれてきて良かったなと思っていてるんだなということを感じ、すごいことだと思いました。

感動しました。
(中学生女子)

私自身、自閉症の男の子をもつ母。

彼はきっと私を選んで来てくれたんだ。彼が自閉症だったのも、私が障がいをもつ子の親になったのも、きっと全て“意味がある”事なんだと、長い長いトンネルを抜けてようやくそう思えるようになった今、この映画との出会いもまた“意味がある”ステキな奇跡だと思いました。

このお話はここだけでは勿体ない！！もっともっと多くの方に広がっていくといいなあとと思いました。
(H.K.)

まずは、自分を認めようと思いました。私が生まれてきた理由。生まれて来て良かったと思うこと。そして、子供が生まれて来てくれたことに感謝。

子供の言う言葉、行動を頭ごなしに言うのではなく、まずどんな理由があるのか聞いてみようと思った。

小さな手がだんだん大きくなるにつれて、生まれて来てくれた事への感謝を忘れがち！！改めてうれしく思います。
(Y.F.)

入場券申し込み方法

- ①下記のお申し込み用紙にご記入の上、FAXまたは、下記のお申し込み内容をメール送信してください。

どんぐりの会

【FAX】 045-594-2650

【メールアドレス】 dongurinokai@inter7.jp

代金は下記口座にお振り込みください。

お振り込み控えが入場券となりますので、当日 会場にお持ちください。

【振込先】

ゆうちょ銀行

店名(店番): ○二八(読み ゼロ二八チ) (028)

預金種目: 普通預金 口座番号: 3089812

どんぐりの会

- ・ゆうちょ銀行からのお振込み
→ 口座番号 10200 30898121

- ・他金融機関からのお振込み
→ 店名(店番) ○二八(読み ゼロ二八チ) (028)
普通 3089812 【名義】ドンぐリノカイ

- ②つづき地域活動ホーム「くさぶえ」さんにご協力いただき、くさぶえ2階でチケット販売を行っています。お近くの方はぜひご利用ください。

くさぶえ: 横浜市都筑区牛久保東1-33-1
(センター北駅より徒歩10分)

※ご不明な点は、どんぐりの会のFAX または、メールでお問い合わせください。

どんぐりの会の想い

2010年秋、私は友人に薦められて、映画「1/4の奇跡～本当のことだから～」を観に行きました。これは、養護学校(現:特別支援学校)教諭のかっこちゃんこと山元加津子先生と子どもたちとの交流を中心に描いたドキュメンタリー映画で、映画を観た私は心を揺さぶられ、涙があとからあとと溢れてきました。

映画の「ありのままのあなたが素晴らしい」というメッセージに共感し、早速、私は子育て仲間へ声をかけ、たくさんの想いを語り合いました。その中で、映画で紹介されているかっこちゃんの教え子だった雪絵ちゃんが、かっこちゃんに託した『みんなが違っていい、そして、一人ひとりが素晴らしいかけがえのない存在だ』という想いに強く動かされました。

そこで、みんなで上映会をやってみよう！と、「どんぐりの会」が生まれました。

身近な方々のご協力もあり、どんぐりの会で映画「1/4の奇跡～本当のことだから～」の小さな上映会を実施、子育て中のお母さん方に観ていただき、反響を得ました。

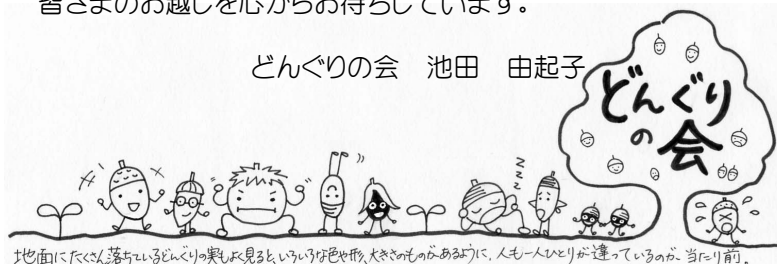
もっといろいろな方に観てもらいたい！と、どんぐりの会で、大きな会場での上映会を企画していたところ、なんと幸運なことに…上映会で、かっこちゃんに直接お話ししていただけることになりました。

さらに新しい出会いに恵まれ、多くの方にお力をいただきながら、準備をしています。

どんぐりの実が木にいっぱいなるように、かっこちゃんの想い、私たちの想いがどんどん広がっていきますように…。

皆さまのお越しを心からお待ちしています。

どんぐりの会 池田 由起子



映画「1/4の奇跡～本当のことだから～」上映会 & 山元加津子さん講演会お申し込み用紙

入場お申し込み人数: 大人 人、 学生 人、 小学生～高校生 人、 未就学児 人
ふりがな()

お申込み者代表お名前: 紹介者:

ご住所: 都道府県 市町村 区

お電話番号: FAX番号:

※個人情報はお振り込み等の確認のため使用いたしますので、取り扱いには十分注意いたします。

↓ ↓ ↓ F A X 0 4 5 - 5 9 4 - 2 6 5 0 ↓ ↓ ↓